

平成30年4月6日

貧酸素水塊速報 (2018年)

【発行】○ 千葉県水産総合研究センター
○ 神奈川県水産技術センター
【協力】千葉県環境研究センター
第三管区海上保安本部
○ モニタリングポスト(海上保安庁、国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

千葉県農林水産技術会議
内湾底びき網研究会連合会
東京都環境局
○(国)国立環境研究所

平成30年4月3日観測結果

貧酸素水塊が確認されましたので、今年の速報を開始します。

貧酸素水塊は、内湾北部の水深10m以深の一部にみられています(図1)。

しかし、縦断ラインでの鉛直分布では、溶存酸素量2.5mL/L以下の海域はごく僅かで、厚みはありません(図2, 3)。

水温は表層14~17°C、底層12~15°Cです。

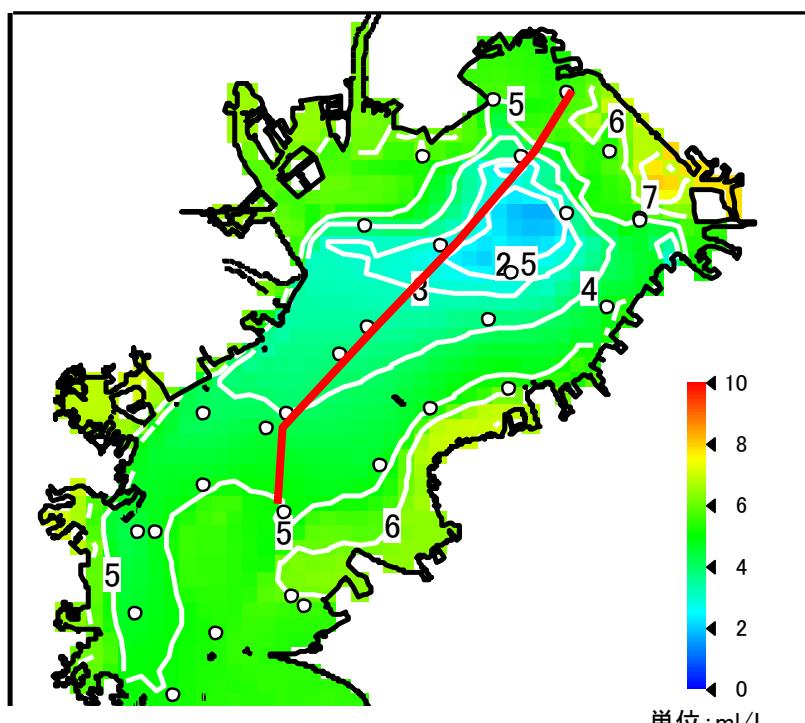


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

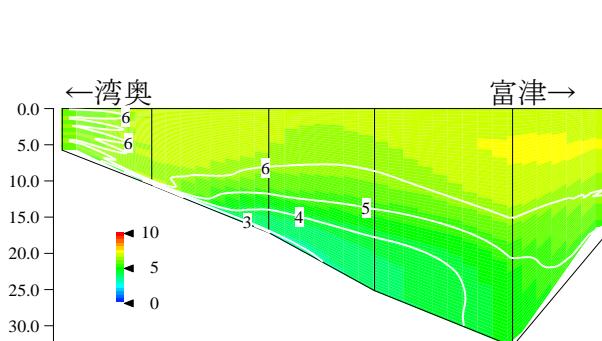


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布



図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5mL/L以下)が占める割合)